



ご当地 **太坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.631

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

March
2022
令和4年

3



Contents

デンタルアイ	1
村居 幸夫	
理事会報告	3
会務日誌	4
地域保健委員会だより	7
寄稿	10
片桐 武美	

表紙写真について

夕暮れ間近のシンデレラ城（東京ディズニーランド）。次は、マスク無しで楽しみたいものです。

（社）土浦石岡歯科医師会 野木 隆久

HIV感染者の歯科医療 受け入れについて



常務理事
村 居 幸 夫

年末に茨歯会から送付された封筒の中に表題のアンケート用紙が入っていたのに気づきましたでしょうか。

121件の返信があり、その結果がまとまりましたので報告します。

①HIV感染者の歯科治療を受け入れていますか？

受け入れている	： 39件（32%）
条件付きで受け入れている	： 9件（8%）
受け入れていない	： 69件（57%）
回答無し	： 4件（3%）

*条件の内容

- ・ 書面での主治医の見解で感染リスクが低いと判断した時
- ・ 検査及び治療を受けている事
- ・ 予約時間を調整して頂くなど感染対策を講ずる事
- ・ 無症状期である事（主治医と対診、診断書をいただく）
- ・ 医療機関においてしっかりとフォローされている事
- ・ ウィルスコントロールされている事
- ・ 感染していても無症状である事

②茨城県歯科医師会ではHIV感染者の歯科治療ネットワークがあることを知っていましたか？

- ・ 知っていた
- ： 30件（25%）
- ・ 知らなかった
- ： 91件（75%）

ネットワークに入るつもりが有る（14件）

ネットワークに入るつもりが無い（45件）

◎ネットワークに加入する先生はお名前と診療所名、連絡先を茨歯会事務局までお申し出ください。

詳細については事務局（河本）にお問合わせ下さい。

③ウィルス量が抑えられているHIV感染者の歯科治療は標準的予防策で出来る事を知っていましたか？

- ・ 知っていた
- ： 75件（62%）
- ・ 知らなかった
- ： 46件（38%）

④HIV感染者も適切な治療薬の服用を続けられ、健常者と同程度の寿命であることを知っていましたか？

- ・ 知っていた
- ： 73件（60%）
- ・ 知らなかった
- ： 47件（39%）
- ・ 回答無し
- ： 1件

⑤HIVとエイズについてどのように理解していますか？

- ・ 同じことを意味すると思う
- ： 32件（26%）
- ・ 違うものだと思うが詳しくは知らない
- ： 47件（39%）

- ・正しく理解している : 41件 (34%)
- ・回答無し : 1件 (1.1%)

*HIVとはヒト免疫不全ウィルス

*エイズとはHIVに感染し、23の合併症のいずれかを発症した状態

⑥HIV感染症に関する講演等が有れば参加しますか？

- ・参加する : 20件 (17%)
- ・参加しない : 21件 (17%)
- ・日程等が合えば参加する : 80件 (66%)

⑦HIV感染者という理由だけでは歯科診療拒否が出来ないという判例があることを知っていましたか？

- ・知らなかった : 43件 (36%)
- ・知っていた : 49件 (40%)
- ・聞いたことがある : 29件 (24%)

⑧スタッフに対してHIV感染症の啓発活動をしたことがありますか？

- ・有る : 32件 (26%)
- ・無い : 89件 (74%)

*機会があればしたいと

思う : 23/89件

思わない : 11/89件

回答無し : 55/89件

現在、茨歯会のHIV感染者歯科医療ネットワークに登録しているのは20歯科医療機関です。実際には39医療機関+9医療機関(条件付き)で歯科治療を行っているというアンケート結果と、ネットワークがあることを知っている(約30%)という結果をみると、登録数以上にHIV感染者についての認識は高いと思われます。

令和3年10月の北関東甲信越ブロック情報交換会では栃木県(29医療機関)、群馬県(27)、山梨県(25)、新潟県(44)、埼玉

県は県歯口腔医療センター対応、長野県は拠点病院歯科対応となっています。HIV感染者の紹介方法はエイズ治療拠点病院から協力歯科診療所へ紹介する形式となっていますが、この場合でも多剤併用療法(ART=HAART)により、ウィルス量がコントロールされている患者さん(HIV感染者)のみを紹介する事になっていて、歯科治療による感染リスクはゼロに近いと言われています。歯科医への感染といえば1990年の「キンバリー事件」の報告だけですが、1990年代半ばからはARTにより、血中ウィルス量を検出限界以下まで減らす事が出来るようになり、死亡率の低下と予後向上が著明となっています。一般的には標準予防策を行っていればHIV感染リスクは無いと言ってよいでしょう。これらの理由から、HIV陽性者(抗ウィルス療法により血中ウィルス量が検出限界未満となっているHIV感染者)なら感染性は無いという事です。

この日の講演では、HIV感染者はHIV感染および抗HIV薬の副作用によって唾液量が減り、口腔乾燥を生じることがあり、う蝕及び歯周病罹患(特に高齢者)のリスクが高くなることやプロービング時の出血が多いこと、場合によっては味覚障害がある事などが報告されました。また歯科治療では観血治療の頻度が高く、注射針や鋭利な器具を使用する機会も多く、針刺しや切創等の危険性があります。そういう時は拠点病院で曝露後HIV予防薬を処方して頂き、72時間以内には服用できる体制も整っています。

またHIV感染者であることを理由に歯科診療を拒否する事は不法行為という判例が2020年3月に東京地裁であったという事も付け加えておきます。

理事会報告

第11回理事会

日 時 令和4年1月13日（木）午後4時
場 所 茨城県歯科医師会館 会議室／WEB
報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

(1) 一般会務報告

(3) 開業予定の歯科医院について

(4) 疾病共済金の支払いについて

土浦石岡地区 1名 18日間

つくば地区 1名 83日間

水戸地区 1名 22日間

県西地区 1名 22日間

(5) 日本小児歯科学会第37回関東地方大会への 後援依頼について

(6) 茨城県歯科医学会学術奨励賞「福田賞」に ついて

(7) 日本補綴歯科学会東関東支部総会・支部学 術大会の開催予定について

(8) 各委員会報告について

広報委員会、学校歯科委員会、専門学校

(9) その他

5. 協議事項

(1) 入会申込みの受理について

唐崎洋行先生 つくば地区 1種

鶴見大歯卒 承認

(2) 第2回地区会長協議会提出議題の募集につ いて

承認

(3) 第30回茨城県歯科医学会の開催について

コロナの状況を勘案し学術委員会により決
定

(4) 神栖済生会病院主催医科歯科連携事業への 後援依頼について

関係医療機関と協力して実施できるよう計
らう

(5) 保健所の立入検査結果について

医療管理委員会の協議を経て次回理事会に
報告頂く

(6) その他

【今後の行事予定について】

2月17日（木）16時から 第12回理事会

3月17日（木）15時から 第13回理事会
17時から

第2回地区会長協議会

会務日誌

- 1月13日 第8回地域保健委員会を開催。噛むかむレシピコンテスト審査会準備を行った。
出席者 北見地域保健部長ほか7名
- 1月13日 「噛むかむレシピコンテスト審査会」を開催。噛む大切さを啓発するため、おいしくて噛む回数が増えるレシピを公募し、小学生以下の部44件、中学生・高校生の部231件、一般の部86件の応募レシピに対し審査を行った。
出席者 中川学園調理技術専門学校料理教室代表ほか2名 北見地域保健部長ほか6名
- 1月13日 第11回理事会を開催。入会申込みの受理、第2回地区会長協議会提出議題の募集、第30回茨城県歯科医学会の開催、神栖済生会病院主催医科歯科連携事業への後援依頼、保健所の立入検査結果について協議を行った。
出席者 榊会長ほか15名
- 1月16日 認知症対応力向上研修会をハイブリッド形式で開催。認知症における連携と制度について県保健福祉部地域ケア推進課より説明があり、「認知症の人の口を支える基礎知識：断る理由にしないために」と題して東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科部長の平野浩彦先生が、「他人事ではない認知症～歯科的支援で生活の継続を～」と題して東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と精神保健研究チーム認知症と精神保健の枝広あや子先生がそれぞれ講演された。
受講者 71名
- 1月17日 第11回学術委員会をWEB会議として開催。第30回茨城県歯科医学会の開催、福田賞、日本補綴歯科学会東関東支部総会・学術大会、令和4年度学術シンポジウム、神栖済生会病院と歯科診療所との医科歯科連携について協議を行った。
出席者 鶴屋副会長ほか10名
- 1月18日 第8回医療管理委員会をWEB会議として開催。医療安全管理講習会、オミクロン株感染拡大の対応、電離放射線健康診断について協議を行った。
出席者 中井医療管理部長ほか10名
- 1月19日 第8回社会保険正副委員長会議を開催。第9回委員会、指導、疑義、審査、理事会について協議を行った。
出席者 大野社会保険部長ほか2名
- 1月19日 第9回社会保険委員会を開催。疑義について協議を行った。
出席者 大野社会保険部長ほか19名
- 1月20日 関東地区会長会議がWEB形式で開催され、日本歯科医師会代議員会の地区代表質問、懇親会の開催日程について協議が行われた。
出席者 榊会長

- 1月22日 世界で活躍するトップアスリートを茨城県から輩出することを目的とした「世界へ羽ばたくトップアスリート育成事業」が県武道館で開催され、ジュニアアスリート（運動能力の高い県内の小学4年生を対象）に対し、歯科検診・歯科講話を行った。
受講者 29名
- 1月26日 保険医療機関に対する個別指導が厚生局茨城事務所にて実施された。
対象医療機関数 4
- 1月27日 第2回県認知症施策推進会議がWEB形式で開催され、認知症疾患医療センターの指定更新について協議が行われた。
出席者 鶴屋副会長
- 2月 3日 新規指定保険医療機関に対する個別指導が厚生局茨城事務所にて実施された。
対象医療機関数 7
- 2月 3日 第2回講師会をWEB参加併用で開催し、卒業判定及び単位認定、成績優秀者・皆出席者・特待生の選考、次年度行事日程等について協議を行った。
出席者 大字校長ほか20名（内WEB参加8名）
- 2月 3日 第2回学校運営委員会を開催。今回も新型コロナウイルスの影響により書面開催とし、本年度入試の結果及び次年度入試、オープンキャンパス、体験入学日程の報告に対しての意見を求めた。
- 2月 3日 県肝炎対策協議会がWEB形式で開催され、保健所及び市町村における肝炎ウイルス検査（検診）の実施状況ほかについて協議が行われた。
出席者 村居常務
- 2月 5日 医療事故調査制度研修会がWEB形式で開催され、医療事故調査制度の流れに関する講演及びDVD研修が行われた。
出席者 村居常務
- 2月 6日 口腔ケア講習会を日立シビックセンターで開催。「口腔健康管理の基礎」の演題で、歯科衛生士による実技指導を交えて、須田聡介護保険委員が講演を行った。
受講者 23名
- 2月 7日 県医療事故調査等支援団体連絡協議会がWEB形式で開催され、設置要綱の改正ほかについて協議が行われた。
出席者 榎会長ほか1名
- 2月 8日 都道府県地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会がWEB形式で開催され、地域保健に関わるICT活用について協議が行われた。
出席者 北見常務
- 2月10日 保険医療機関に対する個別指導が厚生局茨城事務所にて実施された。
対象医療機関数 7
- 2月10日 第2回口腔センター運営委員会を開催。今回も新型コロナウイルスの影響により書面開催とし、事業（診療）実績（経過）、講演会・研修会・学会等の報告に対し、意見を求めた。
- 2月15日 県医療審議会医療法人部会がWEB形式で開催され、医療法人の設立等について協議が行

われた。

出席者 榎会長

2月16日 日学歯加盟団体長会がWEB形式で開催され、第105回臨時代議員会の議案について協議が行われた。

出席者 榎日学歯代議員

2月16日 第9回社会保険正副委員長会議を開催。第10回委員会、指導、疑義、審査、理事会について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか3名

2月16日 第10回社会保険委員会を開催し、疑義について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか19名



株式会社岩瀬歯科商会 と 株式会社ウチャヤマ は ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社 に社名変更いたしました



ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

改めまして、私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066



令和3年度(第11回) 噛むかむレシピ審査会報告

地域保健委員会 葛城 康維

令和4年1月13日(木)、茨城県歯科医師会館において、噛むかむレシピコンテスト審査会が行われました。このコンテストは、県歯科医師会の食育推進事業として、平成23年度から実施しており、今回で11回目となります。

この事業の目的は、よく噛むことの大切さと、そのための歯と口腔の健康づくりについて、普及啓発を図ることとしています。また “一口30回噛もう” という、キャッチフレーズ『噛ミング30(カミングサンマル)』のPRも目的としています。

第3回目からは、地産地消の一層の推進を図るため、農業産出額全国第1位から3位の茨城の品目から、1点以上を食材に活用したレシピであることを募集条件に加えました。第4回からは具体的な食材を指定した「テーマ部門」を新設し、テーマ食材を「わかさぎ」、第5回目は「ピーマン」、第6回目からは、募集をテーマ部門のみとしテーマ食材を「ねぎ」、7回目は、「小松菜」、8回目は、「にら」、9回目は、「納豆」、10回目は、「しいたけ」で、毎回多くのご応募をいただけてきました。

今年度のテーマ食材は、「イワシ」といたしました。

今年の応募数は、

小学生以下の部	44作品
中学・高校生の部	231作品
一般の部	86作品

でした。

コロナ禍の中、コンテストの実施については、心配もありましたが、計361作品と多くの応募をいただきました。

審査会は、中川学園調理技術専門学校料理教室代表の中川一恵先生、今回の食材がイワシということで茨城県水産物開発普及協会事務局長の長山敦子様、そして、茨城県保健福祉部健康・地域ケア推進課栄養士の高橋真菜様の3名にご協力をいただき、これに県歯科医師会副会長の鶴屋誠人先生と地域保健委員も加わり、厳正な審査の結果、12作品が選ばれました。

以下、受賞者の一覧です。

令和3年度 『噛むかむレシピ賞』 受賞者

テーマ食材「イワシ」

(1) 小学生以下の部

(敬称略)

	料理名	氏名	所属
1	色とりどりしらすあげ焼き	中谷 鈴音	水戸市立吉沢小学校
2	イワシのつくだに	堀川 奏大	大洗町立大洗小学校
3	れんこんのイワシサンド	増子みらん	水戸市立三の丸小学校

(2) 中学生・高校生の部

	料理名	氏名	所属
4	イワシの元気モリモリ春巻	小坪 透子	水戸市立第一中学校
5	イワシのレンコンはさみ揚げ	鴨志田梨乃	水戸市立第一中学校
6	いばたべ野菜たっぷりのかみこたえ甘酢あんソース	檜座 篤史	那珂市立瓜連中学校
7	イワシとたこのピリ辛和え	阿久津玲依	城里町立常北中学校
8	イワシとしらすの親子ピッツァ	深作 悠人	大洗町立南中学校
9	イワシのドリア	中島 紗麗	茨城県立水戸第三高等学校
10	イワシハンバーグのホットサンド	菅野彩矢花	茨城県立日立北高等学校

(3) 一般の部

	料理名	氏名	所属
11	イワシのW梅チーズ焼き	植田彩友音	常磐大学
12	イワシのレタス包み	村井 聖奈	茨城大学

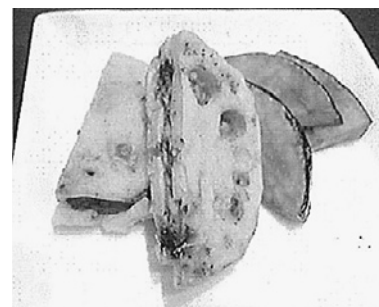
受賞作品を紹介します。



色とりどりしらすあげ焼き
中谷 鈴音 様 (小学生以下の部)



イワシのつくだに
堀川 奏大 様 (小学生以下の部)



れんこんのイワシサンド
増子みらん 様 (小学生以下の部)



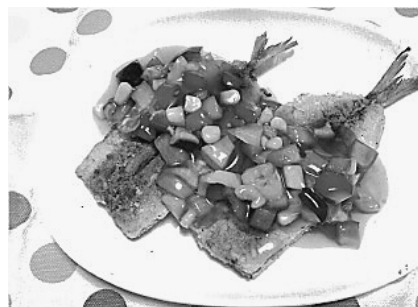
イワシの元気モリモリ春巻

小坏 透子 様 (中学生、高校生の部)



イワシのレンコンはさみ揚げ

鴨志田梨乃 様 (中学生、高校生の部)



いばたべ野菜たっぷりのかみこたえ甘酢あんソース

檜座 篤史 様 (中学生、高校生の部)



イワシとたてのピリ辛和え

阿久津玲依 様 (中学生、高校生の部)



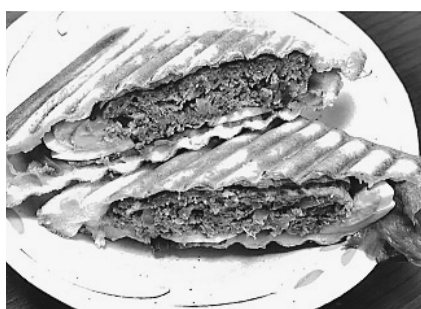
イワシとしらすの親子ピッツァ

深作 悠人 様 (中学生、高校生の部)



イワシのドリア

中嶋 紗麗 様 (中学生、高校生の部)



イワシハンバーグのホットサンド

菅野彩矢花 様 (中学生、高校生の部)



イワシのW梅チーズ焼き

植田彩友音 様 (一般の部)



イワシのレタス包み

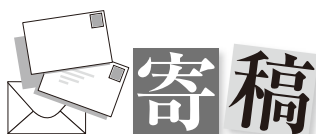
村井 聖奈 様 (一般の部)

最後に中川先生からは、「イワシが手に入りにくかったり、さばくことが難しかったりするなかで、茨城の食材を活用しながら一生懸命に取り組んだレシピ作品がたくさん応募され、感心しました」というご感想をいただきました。長山様からは、「イワシの臭いを取るというレシピが多かったようですが、私どもが扱っているイワシは、生臭いというイメージは、まったくないので美味しいイワシを食べていただきたい」というお話がありました。

高橋様からは、「コンテストのお料理のレベルの高さに驚きました」との感想をいただきました。

噛むかむレシピコンテストの表彰式は、これまで歯科医学会の席上で行っておりましたが、今回は、昨年に続き、新型コロナの影響により開催しないことになりました(賞品及び記念品については郵送予定)。

噛むかむレシピ賞に選ばれたレシピ作品は、茨城県歯科医師会のホームページに掲載し、よく噛むことの啓発普及に活用いたします。



人生は山登り

(社)茨城県南歯科医師会 片桐 武美 (78歳)

先人からよく「人生は山登りだ!」と教わり、当時は「へー」そうなんだと、何も考えが浮かびませんでした。しかし、80歳も間近になると、その例えもなかなかウンチクの有る言葉だなと考える様になるのです。

私の生まれは青森市内ですが、3歳までで青森の記憶は残念ながら全くなく、記憶のスタートは両親の郷里である柏崎市内からです。私が大学に行くまでは、両親や地域社会に守られながら、海拔数百メートルから水深数メートルの世界で成長することになる。しかし、そんな世界の中でも知人、友人が亡くなっている。この私でさえ、海拔零メートルの海岸近くで、九死に一生の経験をして、ここまで生きてこれました。この件に関して少し説明を加えます。当時、近所に新潟大学(新大)の生物学専攻のお兄さんがいて、その頃は結構先輩が近所の子供達の面倒を見てくれて育つ環境が当たり前だった良き時代でした。そのお兄さんに浜辺の植物の事を良く教わりました。何故かハマボウフウの記憶が今でも残っています。そんな中で、私が小学3年か4年生くらいの頃と思いますが、夏休みに私の仲良しの同期生と一緒にいつもの海水浴場に連れて行ってくれました。その頃、私はまだ「犬かき」で数メートル位しか泳いだことがなく、友人は未だ殆んど泳げない状態でした。お兄さんは、我々へのサービスで1人ずつ片手で

抱えたまま、岸から30メートル位に出来た浅瀬、といっても我々が立っても肩の高さ位の深さはありませんでしたが、そこに着くと「ここに居て」と我々に言い残してさらに沖に泳いで行きました。二人は普段沖に行ったことが無かったので、結構楽しんでいたのでしたが、海には潮の流れというものがあり、知らない間に少しずつ流されていたのです。突然に二人とも沈んでしまい、お互いを考える余裕もなく、それぞれが必死でもがき苦しんでいました。私は、とにかく犬かきで、経験したこともない遠くに見える岸を目指しました。いくら泳いでも、泳いでも岸が近づきません。何度も、もう駄目だと思っていましたが、無我夢中で力の限り泳ぎきり、足の着く所まできて、助かったと思ひほっとしました。振り返ると友人はすでに上を向いて浮き上がっている状態でした。こっちだ、こっちだと大声で呼びかけるが、むしろ反対方向に行ってしまう。どうすることも出来ず、立ちすくんでいると、丁度泳ぎに来ていた彼の兄貴、中学生位だったと思うが、弟に気がついて飛び込んで行きました。弟の所に着くと突然抱きつかれ、一瞬二人が沈んでしまい、私はさらに驚いてしまったが、その兄貴もたいした者で、何度も沈みながら岸まで連れ帰ったのです。なんとか友人も助かったということですが、私が大学に行ってからはお互いに交流することもなく時が過ぎ、65歳位になっ

て高校の同窓会に出る機会があり、本当に久しぶりに再会し、当時の話をすると彼も同じくこの事を鮮明に覚えていて、お互いに良く生きていたよな、と当時を懐かしがりました。彼は故郷の銀行マンとして、支店長まで勤め上げたと聞きました。彼はどんな山に登ったのか、兎に角頂上で素晴らしい眺めをみて、感慨も一入だったと想像します。これも、生きていたからこそと思い、本当に良かったと思っています。

どんな山登りも生きていればこそです。しかし、それぞれが目指す山とその頂は様々です。その行程で、それぞれが望んでもいないのに、中には自ら望んで人生を閉じてしまった人もいます。なんとか運良く生き抜いて来た人は、高い山を目標に、その頂からの素晴らしいであろう眺めに想いを馳せて、懸命に登山をする訳です。さらに、この登山スタイルにもそれぞれの違いがあります。あえて重装備の人、軽装の人、急斜面を選ぶ人、遠周りでも緩やかな斜面を選ぶ人、出来るだけ楽に車や電車、バス、ケーブルカー、ロープウェイで行く人、また、中にはお金をかけてもヘリコプターで一気に頂上に降り立つ人等様々な人生模様がある。そう、色々な人生の選択枝が有って良いのでしょうか。頂上で景色を見たときの感慨もそれぞれでしょう。しかし、この頂上までの道のりにまさに人生ドラマがある訳です。事故で転落したり、気象状況の急変で途中で登山そのものを諦めざるを得ない人、出直さざるを得ない人、目指す山を変えざるを得ない人、ルートを変更せざるを得ない人など言い尽くせない様々な登山模様が有ったと思います。中には残念ながら頂上に辿り着かず、道半ばで亡くなった仲間も沢山居ます。頂上まで来れた自分の幸せに改めて感謝です。

さて、登山の特例についてお話します。日本の最高峰、富士山を目指し、その高みでご来光を拝んだ人も結構居ることでしょう。残念ながら私は

まだ富士登山はやらずに来てしまいましたが、世界の最高峰エベレストの頂上を目指し、そこからの眺めを体験出来た人は僅かで、特別な人だけに許されるものと思います。それはどんな人かという、ノーベル賞の受賞者だと私は思っております。残念ながら私の同級生や身近な人には居なかったようです。

話を戻しますが、頂上まで来た人には必ず下山が待っています。高齢社会の中、この下山がなかなか大変なのです。下山の途中で転落事故で命を落したり、重症で寝たきりになったりと、麓まで無事着ける人は意外と少ないのではないのでしょうか。また、下山のやり方に様々な選択枝が有るのだと思います。遠周りでも緩やかな道を選ぶ人、急斜面や岩壁の危険な道を敢えて選ぶ人など、様々な後半の人生が有るのでしょうか。私は、いくつかの小さな山の頂を目指しながら下山して行きたいと考えています。たとえ低い山でもその頂は小さな目標になり、そこからの眺めやそこまでの過程には新しい発見とささやかな感動がきっと有ると思えるからです。これから幾つの山を目指せるのか楽しみでもあります。熊に襲われて死んじゃうことも有るのかな？それも自身に与えられた運命、人生なのではないでしょうか？

私に与えられた時間がどれくらいかは予想も出来ませんが、一日一日を大切に、歩みをゆっくりと、周囲をじっくり眺めて、目の前の事物、空気感を五感で満喫しながら、鼻歌まじりに下山を楽しみたいと思います。小さな動物、可憐な草花、川のせせらぎ、森の妖精との出会いなど、これからの全てが楽しいと思いながら海拔零メートルの最終地点に到着出来れば自分には最高の人生と言えるでしょう。この世に生を与えてくれた両親に感謝です。次にはどんな世界が有るのか、はたまた無いのか？？？？・・・・・・・・・・・・・・・・

有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

〈損害保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

〈生命保険会社〉

SOMPOひまわり生命保険株式会社

朝日生命保険相互会社

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

住友生命保険相互会社

第一生命保険株式会社

アフラック生命保険株式会社

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

〈取扱保険商品〉

医師賠償責任保険

個人情報漏えい保険

クレーム対応費用保険

所得補償保険

長期傷害所得補償保険

家族傷害保険

デンタルファミリー傷害保険

ゴルファー保険

自動車保険

火災保険

グループ保険（団体定期保険）

小規模企業共済

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。

有限会社 アイ・デー・エス

代表取締役 榊 正幸

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

Photo
Gallery



(社)土浦石岡歯科医師会 野木 隆久

会 員 数

令和4年1月31日現在

地 区	会員数(前月比)
日 立	114
珂 北	143
水 戸	155 -1
東西茨城	73
鹿 行	101 +1
土浦石岡	181
つ く ば	141
県 南	174
県 西	154 +1
西 南	101
準 会 員	7
計	1,344 +1

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員 1,135名
2種会員 83名
終身会員 119名
準 会 員 7名
合 計 1,344名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和4年3月
発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1
電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075
ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>
E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進
編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。